

### 新鮮さと安さを求め人練り出す

下笠加でとうもろこし大収穫祭

邑久町下笠加の田で7月17・18日の2日間、とうもろこし大収穫祭が開催されました。

農事組合法人「ネオアシスタント淳風」が農業への関心を深めてもらおうと企画。約80アールの田に、3万本のトウモロコシを植え、丹精込めて育ててきました。

両日は、10本が500円で収穫できるとあって、市内外から大勢の家族連れらが詰め掛け、トウモロコシをいいでいました。「予想以上の盛況ぶり」で収穫体験できない人も出て申し訳なかったとネオアシスタント淳風の三宅豊彦さんは話していました。



もぎたてのトウモロコシだよ!



ももっち姿で登場した「キラリ☆関っち」チーム

### 大人も子どもも楽しく踊った

みんなで盛り上げた牛鬼まつり

「牛鬼まつり」が7月23日、牛窓の出島公園で開催され、本牛窓音頭に合わせて盆踊りが練り広げられました。

本牛窓音頭保存会が「3世代で楽しめる夏の踊りを」と主催。

踊りコンテストも行われ、浴衣や法被姿で艶やかに踊るグループ、手作りの牛鬼の面をかぶり一生懸命踊る保育園や幼稚園グループが次々に登場し、祭りを盛り上げました。晴れの国おかやま国体のマスコットキャラクター・ももっちを模して登場した「キラリ☆関っち」チームが牛鬼大賞に輝きました。

### ちびっこプールで楽しんで

市内の幼稚園・保育園児全員に無料招待券

市内の9保育園と10幼稚園の園児1,250人に7月20日、道の駅「黒井山グリーンパーク」のちびっこプール無料招待券が贈られました。

贈り主は、同施設を管理・運営する(有)曙の里おく。代表取締役の立岡脩二市長が長船西保育園(蟻正博美園長・園児151人)を訪れ、「緑に囲まれた良い場所で、水遊びを楽しんでください」と、園児に招待券を手渡しました。



無料招待券を受け取る長船西保育園の園児たち

### 博物館の達人になる

子どもボランティア解説員養成教室

備前長船刀剣博物館で8月10日、博物館の子どもボランティア解説員養成教室が開催されました。

刀のことから博物館に展示しているものまでいろいろなことを学習し、お客さんに解説をしようというもの。参加した児童・生徒の皆さんは、熱心に植野哲也学芸員の説明

を聞いていました。西岳海君(8歳・長船町長船)は「いろいろな刀のことを勉強できた。今度はお客さんに説明したい」と話してくれました。

修了証をもらった参加者の皆さんは、10月10日までの企画展示中、解説員として活躍します。



熱心に植野学芸員(左から2人目)の説明を聞く子どもたち

### 備え有れば憂い無し

裳掛地区が防災訓練

裳掛地区防災訓練が8月10日、邑久町漁協駐車場で実施され、地域住民・消防団員ら約200人が参加し、避難訓練や消火訓練を行いました。

大規模地震災害を想定。災害応急対策を実施し、住民の防災意識の高揚を図ろうと、裳掛地区コミュニティ協議会(片山住男会長)が企画。

地震発生合図後、災害・津波情報・避難勧告情報が伝達され、消防団員が住民の皆さんを避難誘導。参加者の皆さんは、起震車体験、初期消火訓練、応急対応訓練などに真剣な表情で取り組んでいました。

### 大勢の皆さんが楽しんだ

邑久光明園・長島愛生園の納涼夏祭り



市職員も参加し、マツケンサンバの歌と踊りで祭りを盛り上げました(邑久光明園)



子どもたちも踊りに参加し、祭りを楽しみました(長島愛生園)

ハンセン病国立療養所邑久光明園で8月2日、第30回納涼夏祭りが開催され、大勢の皆さんが祭りを楽しみました。

カラオケや傘踊りなどが次々に披露され、市役所職員有志も参加し、祭りを盛り上げました。

同長島愛生園でも8月4日、開園75周年記念納涼夏まつりが開催され、大勢の皆さんが同園を訪れて交流し、楽しいひとときを過ごしました。

岡南同好会の傘踊り、長島愛生園看護部のよさこいソーラン踊りなどが次々に披露され、観客の皆さんは笑顔で拍手を送っていました。



消火器を使った初期消火訓練

「土のうを組むのは初めて。作り方や積み方を教わり、今後はしっかり利用できます。良い経験ができました」と山下玲子さんと山下玲子さん(60歳・邑久町虫明)。

片山会長は、「災害発生時には今日の訓練を生かして対応してほしい」と話していました。